

CO2 排出量の可視化・削減サービスプラットフォーム「e-dash」と市原商工会議所が業務提携

～CO2 排出量可視化を起点に、市原商工会議所の会員企業の脱炭素への取り組みを支援～

市原商工会議所（所在地：千葉県市原市、会頭：榊原義久）は、CO2 排出量の可視化・削減サービスプラットフォーム「e-dash」を提供する e-dash 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山崎冬馬、読み：イーダッシュ）と業務提携をします。本提携では「商工会議所 CO2 見える化サポート（略称『見えサポ』）」を通じて、CO2 排出量の可視化を起点に、市原商工会議所の会員企業の脱炭素への取り組みをともに支援します。

「見えサポ」について

日本商工会議所が商工会議所会員企業を対象に実施する、温室効果ガス排出量の見える化ツールを導入する支援サービスです。e-dash は日本商工会議所と包括提携している見える化ツールを提供する民間事業者の一社として、本サービスに参画しています。



関連リリース：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000187.000095916.html>